

## アイオキシニルの測定方法

### (1) 装置

液体クロマトグラフを用いる。

### (2) 試薬試液

アセトニトリル、蒸留水：高速液体クロマトグラフ用又はこれと同等のもの  
アイオキシニル標準品

### (3) 試験溶液の調製

試料1mLにアセトニトリル1mLを加えてよく混ぜ合わせて、試験溶液とする。

### (4) 液体クロマトグラフ操作条件

液体クロマトグラフ部

カラム：シリカゲルにオクタデシルシランを化学的に結合させたものを内径2～6 mm、長さ10～30 cmのステンレス管に充てんしたもの又はこれと同等の分離性能を有するものを用いる。

カラム槽温度：温度40℃

溶離液：アセトニトリル：蒸留水=90:10

検出波長：235 nm

感度：アイオキシニルの0.4 ngが十分確認できるように感度を調整する。

### (5) 検量線の作成

アイオキシニル標準品を正確にはかりとり、アセトニトリルに溶解して1000 mg/Lの標準溶液を作成する。この標準溶液をアセトニトリルで希釈して、1 mg/L の標準溶液を調製する。これをアセトニトリル/蒸留水 1/1(v/v) になるように希釈して、0.002～0.1mg/Lの溶液を数点調製し、それぞれ200 μLずつ液体クロマトグラフに注入し、ピーク高又はピーク面積を測定し検量線を作成する。

### (6) 定量試験

試験溶液から200 μLを取り、液体クロマトグラフに注入し、(5)の検量線によりアイオキシニルの重量を求め、これに基づき、試料中のアイオキシニル濃度を算出する。